



「八戸圏域高等学校地域活動促進事業助成金」活用事業

「縄文にときめく」

～オリジナルグッズでもっと縄文が好きになる～



千葉学園高等学校 生活文化科
協力：八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館

1. 背景 · 目的

33点

完売しました！

28点



「トートバッグ土偶」



「バネぐちポーチ入組文」



昨年度の縄文オリジナルグッズの制作販売が
好評で継続を望む声があった



縄文の魅力を発信する活動を
先輩たちから受け継ぐ

八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館訪問

6/21



学芸員さんから
貴重なお話を聞き
イベントに活かそう
と思いました。



専門科目の知識・技術を発揮
(被服製作・服飾手芸)



是川石器時代遺跡の
魅力を発信

2. 事業內容

2つの事業を展開

① 縄文オリジナルグッズ販売

A. チャームの制作販売

B. お菓子を提案し、企業に製造を委託
し販売

② 縄文の刺しゅうの 制作体験

(一般の方対象)

A. チャームの制作販売

遮光器土偶



原資料「遮光器土偶」是川中居遺跡出土
是川繩文館藏

国宝 合掌土偶



原資料 「国宝 合掌土偶」
風張1遺跡出土 是川縄文館蔵



注口土器



原資料「注口土器」是川中居遺跡出土
是川繩文館藏



耳飾りをした 縄文の女性



原資料 「耳飾り」
是川中居遺跡出土
是川縄文館蔵



ヒスイのネックレス をした縄文の女性



原資料 「ヒスイ玉」
風張1遺跡遺跡出土
是川縄文館蔵

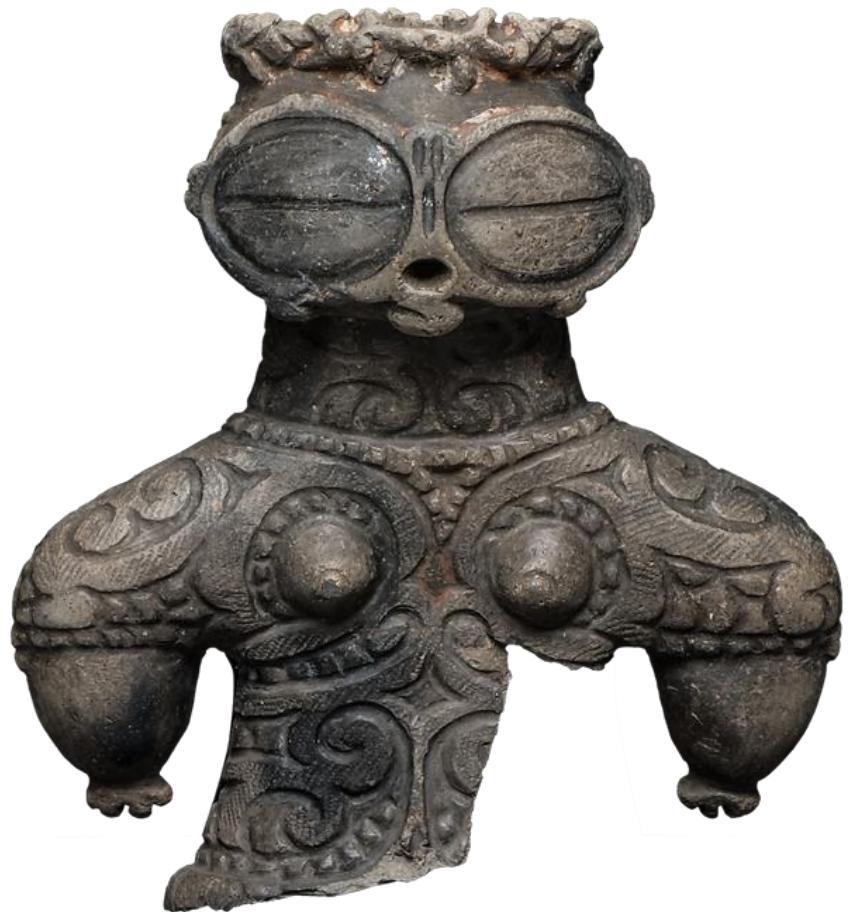
制作は丁寧に
心を込めて



B. 「お菓子」企業とコラボレーション

- 土偶や土器の文様をモチーフにしたマドレーヌをデザインし「菓子処丸美屋」に製造を委託。
- パッケージに貼るシールをデザイン。





原資料 「遮光器土偶」
是川中居遺跡出土
是川縄文館蔵



遮光器土偶
マドレーヌに立体的
な土偶のクッキーを
のせる。



原資料 「土製耳飾り」
是川中居遺跡出土
是川縄文館蔵



耳飾りの文様
マドレーヌにキャラメル味の
クリームで文様を表現する。



原資料 「鉢形土器」入組文
是川中居遺跡出土
是川縄文館蔵



入組文
ココア味のマドレーヌに
ラズベリー味のクリーム
で文様を表現する。



原資料「鉢形土器」変形工字文
是川中居遺跡出土
是川縄文館蔵



変形工字文
抹茶味のマドレーヌに
ホワイトチョコレート
で文様を表現する。





入組文



渦巻文様

デザインについて話し合い



千葉学園高等学校生活文化科 × ハ戸市埋蔵文化財センター是川縄文館

「縄文にときめく」～オリジナルグッズでもっと縄文が好きになる～

千葉高生が考えた縄文グッズ発売決定！



2023

11月3日（金・祝）是川縄文の日
in 是川縄文館

Handmade
チャーム



縄文デザインのいろいろなチャームを手
づくりしました。バッグにプラス、キー
ホルダーとしてつけてみませんか？
200円 30個
販売予定

Sweets
マドレーヌ



ふんわりやわらかなマドレーヌです。文様を楽
しみながらお召し上がりください。
製造 「菓子処 丸美屋」
土偶 350円 20個・文様 250円 各10個
販売予定

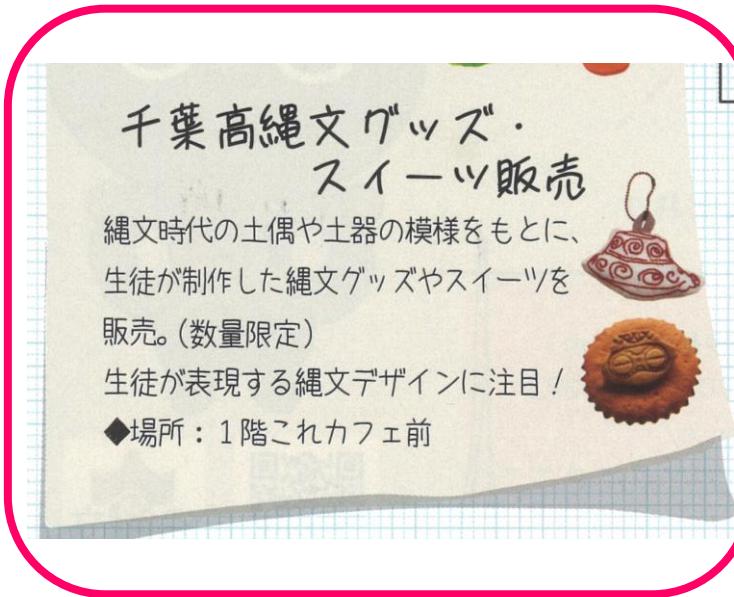
千葉学園高等学校生活文化科では「縄文文化」について学び
八戸に愛着と誇りを持ち 地域の魅力を未来へつなぐ活動をしています。
お問い合わせ先 千葉学園高等学校 八戸市類家一丁目1-11 TEL (0178) 43-4321



「八戸圏域高等学校地域活動促進事業助成金」活用事業

本校作成の
チラシ

是川縄文館作成 のチラシ



イベントのご案内

1. 学芸員と遺跡ツアーアイコン: かわいい鳥のキャラクター

2. 企画展ギャラリートークアイコン: かわいい豆のキャラクター

3. 猿石の勾玉作りアイコン: かわいい豆のキャラクター

4. 土面作りアイコン: かわいい豆のキャラクター

5. 土偶メガネ作りアイコン: かわいい豆のキャラクター

6. さわってみよう! 縄文の道具アイコン: かわいい豆のキャラクター

7. 縄文パズルアイコン: かわいい豆のキャラクター

8. 「是川縄文の日」スタンプラリーアイコン: かわいい豆のキャラクター

9. 中居遺跡出土品人気投票アイコン: かわいい豆のキャラクター

10. いのるん登場!アイコン: かわいい豆のキャラクター

11. これカフェアイコン: かわいい豆のキャラクター

同日開催! イベント情報

千葉高縄文グッズ・スイーツ販売 イベント情報

毎年11月は「是川縄文普及月間」

是川縄文の日

2021年7月、八戸市のは是川石器時代遺跡を含む「北海道・東北の縄文遺跡群」は世界遺産に登録されました。

八戸市では、市民のみなさん、このような是川の縄文遺跡の価値や縄文文化の多様な魅力を知つてもらうため、2020年より毎年11月3日を「是川縄文の日」、毎年11月を「是川縄文普及月間」として、楽しみながら学べる縄文イベントを開催しています。この機会にぜひ是川縄文館へ！

みるく きく あそぶ

2023年11月3日(金・祝) 9:00～17:00 (開館無休)

八戸市埋蔵文化財センター
是川縄文館

TEL: 0178-38-9511 FAX: 0178-96-5392
https://www.korekawa-jomon.jp/

※なくなり次第終了

お問い合わせ

QRコード

是川縄文の日

11/3 (金・祝)



家族連れが多く、子どもたちには「土偶」が人気



Handmade
チャーム

¥200 37個

完売しました



Sweets
マドレーヌ



土偶のマドレーヌ
¥350 20個



縄文のマドレーヌ
¥250 各10個

合計50点
完売しました

デーリー東北 11/5

勾玉、土面上手にできた

「是川縄文の日」イベント

八戸

八戸市埋蔵文化財センターは是川縄文館（中村行宏館長）は3日、同館で4回目となるイベント「是川縄文の日」を開いた。学芸員による遺跡ツアーや企画展はじめ、土器や石器に触れられるコーナーなど多彩な催しを展開。市外から905人が来場し、家族連れらが思い思いに縄文文化に親しんだ。

（松橋瑞偉）



土面作りに挑戦する子どもたち

千葉高生考案グッズも販売



千葉学園高生活文化科の生徒が考案したオリジナルのチャームとマドレーヌは来場者の人気を集めた

海道・北東北の縄文遺跡群の一つ、是川石器時代遺跡の「是川縄文の日」と走め、イベントを開いてもらおうと、2020年から毎年11月3日を「是川縄文の日」と定め、イベントを開いている。同館が無料開放されたこの日、学芸員が同遺跡を案内するツアーや、直近4年間の発掘成果が並ぶ企画展が行われたほか、マスクコットキャラクター「いのるん」の着ぐるみも登場した。1階体験交流室には、勾玉や土面、土偶メガネを作る体験コーナーが用意され、子どもたちが楽しそうだった。

千葉学園高生活文化科の2、3年生38人が考案したオリジナルのチャームとマドレーヌも販売され、来場者の人気を集めた。同科3年の大山彩希さん（17）は「デザインは忠実で分かりやすく、親しみやすいように工夫した。縄文の輪が広がってほしい」と期勉された。

東奥日報

11/7

縄文文化 魅力アピール

八戸戸

八戸市埋蔵文化財センターは是川縄文館は「是川縄文の日」の3

日、縄文文化の魅力をPRするイベントを同館で開いた。世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」の構成遺跡である「是川石器時代遺跡」のツアーや出土品の展示、スタンプラリーなどが催され、来場者は楽しみながら縄文文化に触れた。

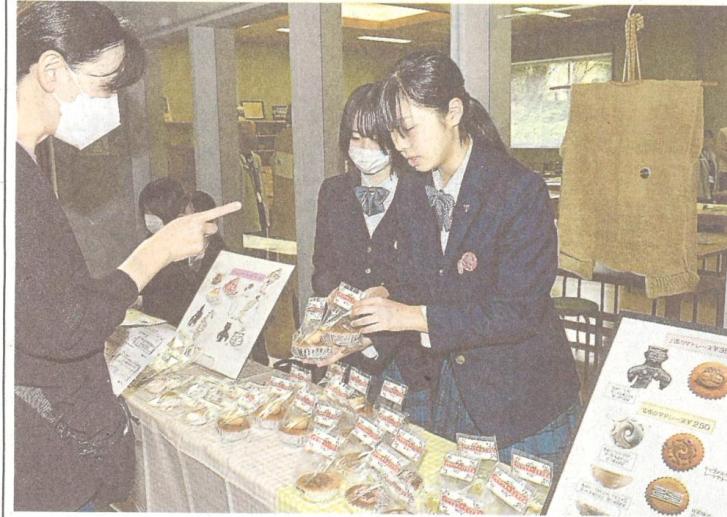
(相澤賢一)

ツズが『かわいい』『いいアイデア』と言つてもらえてうれしい。幅広い世代に縄文へ興味を持つてもらいたい』と話した。縄文体験コーナーでは、家族連れが粘土などを使った土面作りや、台紙にシールを貼つて土偶の眼鏡作りに挑戦し、会場は

大いにぎわった。

是川縄文の日は、是川遺跡の発掘・保存に尽力した泉山岩次郎、斐次郎兄弟が1920(大正9)年11月に同遺跡を発掘したことになみ、2020年に市が制定した。

遺跡ツアー・土面作り・グッズ、お菓子販売



グッズを販売する千葉学園高の生徒



台紙にカラフルなシールを貼り付け、オリジナルの土偶の眼鏡を作る子どもたち

ニュースで放送されました

ATV青森テレビ

縄文文化を身近に

高校生が縄文グッズを販売

八戸テレビ放送

千葉高生オリジナル縄文グッズ

マドレーヌと手づくりチャーム

② 縄文の刺しゅう制作体験
(千葉幼稚園の保護者対象)

是川縄文館 体験交流室



八戸市立第一中学校 総合文化部



刺しゅう体験

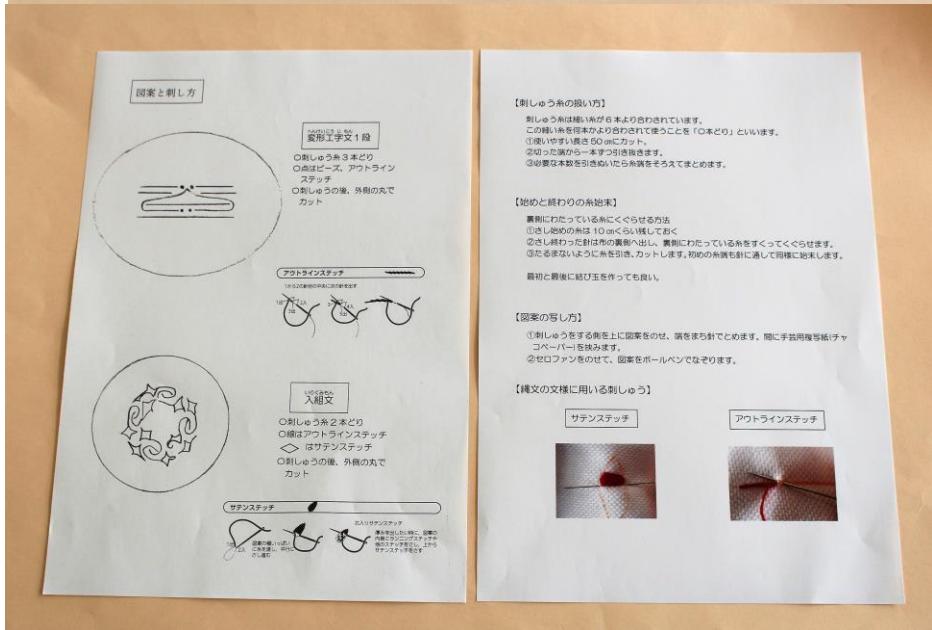


原資料「鉢形土器」入組文
是川中居遺跡出土 是川縄文館蔵

原資料「鉢形土器」変形工字文
是川中居遺跡出土 是川縄文館蔵

制作体験の準備

- ① 図案を写した「制作キット」
- ② 作り方プリントの作成



千葉幼稚園 保護者 12/18 (月)

楽しみながら縄文に触れられる
体験になりました



3. 感想・今後の活動

◇ 是川石器時代遺跡の出土品は
綺麗で精巧なものが多く
「地域の宝」として誇りに感じた

◇ 現代の生活に取り入れられる
素敵な文様

◇ 繩文文化の魅力を
発信・伝え・広めることができた



今後もオリジナルグッズを提案し
縄文と現代の架け橋となり
日本中・世界中のみなさまに
是川石器時代遺跡に
関心を持っていただきたいと願う

ご清聴ありがとうございました

千葉学園高等学校 生活文化科